

検討課題等に関するアンケート結果

【目的】災害対応に関する現状の把握及び連絡会での検討課題に関する要望・提案の把握

【アンケートの内容】 アンケート項目は①～⑨

(1) 災害対応に関する基本情報の把握

①連絡先リストの整理

(2) 災害時の保有情報の把握

③災害時に保有(収集)している情報と利用状況

(3) 災害対応における他機関との連携

④現状での取組・実施状況

(4) 災害対応の向上に向けた取組等の実施状況

⑥訓練等の実施状況、要望意見

⑧連絡会での取組課題に関する要望、意見

②災害種類別の体制発令基準の整理

⑤他機関との連携に関する要望、課題、意見等

⑦災害対応手順に関する検討状況、課題

⑨非常時の対応に備えた資機材等の保有

【アンケート結果の概要】

○【アンケート②】体制発令基準の設定状況

- ・大規模な地震・津波・風水害への対応が想定される非常体制について、発令基準の設定状況を整理。
- ・発令規定は、i)『地震震度等の災害外力の規模【地震震度、気象警報(オオツナミ、ツナミ)、台風位置・進路、数値基準(雨量、風速)】』とii)『被害の規模や内容』に大別され、i)、ii)の両者を用いるものといずれかによるものと複数の設定方法がある。
- ・「注意、警戒、非常」などの体制ランクを決める災害外力の規模は機関により異なる。

○【アンケート⑤、⑥、⑧】検討課題等の整理

- ・災害対策等の連携について、「道路、港湾の被災、復旧や拠点計画等に関する情報の共有」、「災害対応活動を維持する燃料や資機材等の調達」、「対応策の実施に係る相互の連携やアクセスルート確保等の支援」、「手続等の迅速化」等の要望・意見がある。
- ・検討課題等について、「非常時通信手段の確保」、「災害対応に資する地理空間情報の共有」、「訓練の実施」に関する提案がある。
- ・その他、「帰宅困難者対策の検討」、「被災者の輸送体制確保や支援策の検討」に関する意見がある。



要望・提案等も踏まえ、連絡会での検討課題を整理。

○【アンケート⑦】災害対応手順に関する検討状況、課題

- ・検討を進める上で課題として「検討条件設定に関する情報交換等の連携」、「被災想定の見直し」といった意見がある。

○アンケート結果は、今後の課題検討等の参考資料として共有する。(アンケート資料は、内部情報もあり非公表とする)